

公益財団法人 日本バレーボール協会 ゴールドプラン

平成26年度 幼稚園・保育園ソフトバレーモニター事業

浦安市立堀江幼稚園実施報告！！

昨年度に引き続き、今年度も11月、1月、2月と3回にわたって浦安市立堀江幼稚園の園児を対象に年長（2クラス）さんが2回と年中（2クラス）さんが1回の計3回、園児たちには「ボールで遊ぼう」をテーマにバレーボール教室を開催しました。2回行った年長さんは、最初戸惑いはあったのですが、グループ活動にも慣れていて、直ぐに私たち講師と一緒にボールに親しんでもらうことができました。ソフトバレーボールを真上にあげてボールが落ちてくる間に何回拍手をすることができるのか？園児たちは競ってその回数を伸ばそうと必死に取り組んでくれました【写真右】。

ゴムバンドをネットに見立てて、ネットの上から反対側に打ってもらうスパイクも最初の内はなかなか顔の前でボールをたたくことができなかつた園児が多かったのですが、運動経験の多い子は肩を開いて打つことができ、しっかりとボールを床に打つことができ素晴らしいと感じました。



年中さんは、年長さんに比べやや集中力が落ちていましたが、相手に向かってボールを転がすことに直ぐに慣れて、ボールを投げて相手方に直ぐダッシュすることも真剣なまなざしで、笑顔で取り組んでくれました。また、年長さんと同じようにゴムバンドをネットに見立ててのスパイクも年長さんほどうまくボールにヒットできない園児が多かったのですが、トスアップしたボールを少しずつ手にヒットできるようになって、慣れてくるとジャンプをしてスパイクヒットとバレーボールのスパイクのようにとりくんでくれ、見守るお母さん方からも盛んに拍手をもらって、本当に盛り上がった教室を開催することができました。当初のテーマである園児たちと「ボールで遊ぼう」の目的を達成することができました。島田園長先生はじめ職員の皆様には大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



千葉県小学生バレーボール連盟 理事長 市川 英一
浦安市バレーボール協会 副会長 小野寺 豊